

会 議 記 録

高松市附属機関等の設置、運営等に関する要綱の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

会 議 名	令和4年度第1回高松市環境審議会
開 催 日 時	令和4年8月16日(火)から25日(木)
開 催 場 所	防災合同庁舎3階 301会議室及び書面による審議
議 題	議 題 (1) 次期環境基本計画に係るアンケート調査について (2) 今後のスケジュールについて (3) その他
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上 記 理 由	
出席委員	15人 角道 弘文(会長)、平 篤志(副会長) 生嶋 暹、石川 恵美子、今岡 芳子、植中 公幸、松浦 由紀、 篠原 渉、清水 まり子、谷川 進、筒井 由果、野崎 千恵、 野島 誠、山本 麻有里、元木 泰史
欠席委員	0人
傍 聴 者	0人 (定員 10人)
担 当 課 及 び 連 絡 先	環境総務課 (TEL839-2388)

審議経過及び審議結果

議 題

(1) 次期環境基本計画に係るアンケート調査について

事務局から、アンケート調査について内容を報告した後、意見交換が行われた。

【会場での主な意見】

(委 員)

調査対象は、前回と同様か。また、前回のアンケート調査の回答率を教えてください。

(事務局)

調査対象は、前回同様に、市民アンケートは1000、事業者アンケートは300実施する。前回の回収率は、市民アンケートは45.8%、事業者アンケートは49.7%である。

(委 員)

下水道整備地域とそれ以外の地域で、回収率を分けたほうが良いのではないか。

(事務局)

中学校区別ごとに等間隔に無作為抽出している。今回は、環境基本計画という環境全体の計画ですので、下水道整備地域とそれ以外で、回収率を算出するのは難しい。

(委員)

回収率向上のため、工夫していることはあるか。

(事務局)

回答方法にWebを追加することで、若い世代からの回収率向上を目指す。委託業者に意見をもらいながら、前回より回収率が上がるようなアンケート作りに努めたい。

(委員)

アンケート調査の目的を教えてください。

(事務局)

次期環境基本計画のための基礎資料とするためである。また、アンケート調査をとおして、環境についての意識向上にもつながればと考えている。

(委員)

市民アンケート問5「高松市の取り組むべきこと」の項目を整理したほうが市民の方々が、答えやすいのではないかと。問5の選択肢を整理できるのであれば、問7「高松市をどんな町にしたいか」を削除できるのではないかと。

(事務局)

問7は、目指すべき環境像や施策の柱を作成するための資料になるので、設問に入れている。回答者が、答えやすいアンケートにするため、問5と問7については、再度精査する。

(委員)

アンケートの目的に、「市民の意識向上」もあるのなら、市民アンケート問6「実際に行っている環境配慮行動」について、環境配慮行動ができていない理由を、設問に加えるべきではないかと。

また、選択肢に、その他の記述式を入れてもいいのではないかと。

(事務局)

行動していない理由を述べる点においては、回答者の御負担になってもいけないので、そこまで聞くのは難しい。市民向けのアンケートで、市民の環境意識向上に努めることができるよう、内容を整理したい。

(会 長)

理由等入れることで、アンケートのボリュームも増え、アンケートの回収率が下がってしまうことも心配される。本日、Webで参加予定だった委員の意見も反映していただき、アンケートを作成していただきたい。

【書面での主な意見】

- ・市民アンケート問4 「お住まいの地区を中心とした環境について、ここ数年で変化したか」と設問にあるが、「ここ数年」だと個人差等あると思うので、具体的な年数を示してはどうか。
- ・レイアウト等を工夫し、回答者が答えやすいアンケートを作成していただきたい。

(2) 今後のスケジュールについて

事務局から、次期環境基本計画のスケジュールを報告した。

意見なし

【会場：11：30 閉会】